

【 チェックリスト 】

(臨海地区・商業業務ゾーン)

	対 象	景 観 形 成 基 準		配 慮 し た 内 容
		創 意 事 項	重 点 配 慮 事 項	
1 敷 地	a 空地の配置・意匠	まちなみにゆとりとう るおいを創出する。 海への開放性・展望性 を確保する。	人工水路、池等をできる限り設置し、親水性の高い まちづくりに努める。	
	b 敷ぎわの形態・意匠		敷地の周囲には、門、塀、垣、さくを設けない。 やむを得ず設ける場合は、高さを低くおさえる、緑 化する等うるおいの創出に努める。	
	c 屋外付帯施設		配置、形態を配慮するとともに、植栽や工作物等 により修景し、道路からの見え方に配慮する。	

【 チェックリスト 】

(臨海地区・商業業務ゾーン)

	対 象	景 観 形 成 基 準		配 慮 し た 内 容	
		創 意 事 項	重 点 配 慮 事 項		
2 建 築 物	a 建築物の形態・意匠	表情豊かな外観を工夫し、中高層部では洗練されたまとまりを、低層部ではにぎわいを創出する。 空、海及び高速道路からの眺望を意識する。	建築物の高さは、ゲートタワービルを中心としたまとまりやスカイラインの形成に努める。		
	b 低層部の形態・意匠			人工地盤等に面する建築物の階は、ショールーム、店舗等外部に開かれた用途を配置するよう努める。	
	c バルコニー・屋外階段の意匠				

【 チェックリスト 】

(臨海地区・商業業務ゾーン)

	対 象	景 観 形 成 基 準		配 慮 し た 内 容
		創 意 事 項	重 点 配 慮 事 項	
2	d 建築物 外壁の材料・意匠	表情豊かな外観を工夫し、中高層部では洗練されたまとまりを、低層部ではにぎわいを創出する。 空、海及び高速道路からの眺望を意識する。	高彩度色を使用する場合は、広い面積にわたって使用することを避け、アクセントカラーとして効果的に使用する。	
3	付帯設備等		囲いをつくり遮蔽に努める。 意匠の一部として建築物と一体的となるデザインを施す。	
4	緑化		低層部分の屋上等の緑化に努める。 アトリウム等の建築内部空間やバルコニー、壁面等の植栽に努める。 テーマ樹を選定する等区画毎にまとまりのある植栽に努める。	

【 チェックリスト 】

(臨海地区・商業業務ゾーン)

	対 象	景 観 形 成 基 準		配 慮 し た 内 容
		創 意 事 項	重 点 配 慮 事 項	
5 広 告 物	共通		<p>広告物は、自己の社名、社章、建物名及び登録商標とする。</p> <p>建築物や周辺のまちなみと調和するよう色彩に配慮し、中高層部においては、蛍光塗料、点滅灯は使用しない。</p> <p>文字、絵、形態等の意匠を工夫し、周辺のまちなみと調和するよう努める。</p>	
	屋上広告		屋上、屋根の上部等に広告物を設置しない。	
	壁面広告		壁面を利用した広告物等を設置する場合は、建築物の様式、デザインを損なわないよう工夫する。	
	突出広告		<p>中高層部では、突出広告は設置しない。</p> <p>低層部において突出広告を掲出する場合は、美観上に配慮し同じ建物内でデザイン、取り付け高さ等を統一する。</p>	
	地上広告		地上広告は、自己の敷地外や人工地盤上の歩行者動線上に設置しない。また、1つの建築物でできる限り集約する。	
6 照 明	照明		建築物や歩行者空間のライトアップにより、夜景の演出に努める。	